

# 平成 29 年度ユネスコスクール年次報告書

## 1. 学校概要

学校名 奈良市立鼓阪小学校 (※正式名称を記載)

種 別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫<sup>※注1</sup>

中学校  中高一貫<sup>※注2</sup>  高等学校

教員養成大学  専修学校、各種学校

特別支援学校

その他 (例：小中高一貫 )

※注1 義務教育学校を含む ※注2 中等教育学校を含む

所在地 〒630-8211

奈良県奈良市雑司町97

E-mail [tsuzaka-e@naracity.ed.jp](mailto:tsuzaka-e@naracity.ed.jp)

Website \_\_\_\_\_

幼児児童生徒数 男子55名 女子36名 合計91名

幼児・児童・生徒の年齢 6歳～12歳

## 2. 報告期間

平成29年4月～平成30年3月

※報告書提出時点～平成30年3月末までの活動は、予定(見込み)として記載ください。

## 3. 活動内容

※記入にあたっては、末尾の留意事項も確認ください。

(1) 活動の概要 (800字程度+活動内容を表す写真数枚)

※チェック事項1-1、2-1に対応

当校は、「夢いっぱい かしこく やさしく たくましく」を学校理念として、ESDを学校教育実践の軸と捉え、ESDの実践を通して自ら学ぶ力の育成の力の育成を目標とした。

具体的には、学力向上、人権教育・生徒指導の充実、体力向上を柱に、①環境に係わる活動、②生物多様性に係わる教育、③地域の伝統文化、文化遺産に係わる学習、④人権平和に係わる学習を行った。

### ① 環境に係わる活動

○環境出前授業

- ・奈良市環境課から奈良市における環境保全活動について出前授業を受け、「自分(たち)のできることを考え、日々の生活の中で実践し、互いの活動を交換交流しながら、環境についての意識を高め実践につなげる。
- ・靴下製造工場からの廃棄布を使って「なわとび作り」にチャレンジし、リサイクルやリユースについての意識やスキルを高める。

#### ○環境美化推進活動

- ・自分たちの校区を地域・保護者の方と協力して「クリーンアップつぎか」として、通学路を中心に美化活動を行う。
- ・地域、保護者と協力し、「佐保川清掃」として河川周辺の清掃をするとともに、佐保川が今も昔も生活と深く結びついていた川であることを学んだ。
- ・日々の実践や、呼びかけによって美しい環境を維持しようとする心の育成を目指した。

### ② 生物多様性に係わる教育

#### ○「ニッポンバラタナゴ里親事業」

- ・近畿大学との連携により、絶滅危惧種である「ニッポンバラタナゴ」の里親として、学習や観察を通して生物多様性の必要性について学ぶ。
- ・学び続けてきたことを、「つぎかフェスタ」で発表し、保護活動や生物多様性の維持等について活動への協力を呼びかけた。

### ③ 地域の伝統文化、文化遺産に係わる学習

#### ○全校遠足

- ・全校遠足で奈良の大仏殿にでかけ、前年度に世界遺産学習で学んだことを6年生がグループのメンバーに伝えた。

#### ○世界遺産学習

- ・校区にある世界遺産だけでなく、奈良市内の世界遺産を巡り、見分を広めるとともに、各地にある世界遺産について学びを広げた。

#### ○「菜の花プロジェクト」

- ・菜の花を育て、菜種から搾り取った油を東大寺に奉納した。

#### ○身近にある世界遺産や人々の思いを学ぶことから、自分たちの町にある世界遺産を誇りに思う気持ちを育むとともに、自分（たち）は何ができるか考え、できることの実践につなげる。

### ④ 人権平和に係わる学習

#### ○平和学習

- ・修学旅行にむけて平和学習や聴き取り活動を通して平和学習を勧め、千羽鶴の作成を全校児童ですることにより、児童全員の平和への思いを届ける意識づけとした。

#### ○平和の撞鐘

- ・校区（市内）で行われる「平和の鐘撞鐘」に参加し、平和への願いを確かめた。

#### ○人権文化フェスタの見学

- ・「人権文化フェスタ」を見学し、差別をなくそうと取り組んできた人々の思いや願いを知るとともに、人権が尊重され、平和な世界を作ろうとしていることについて学んだ。
- ・人権が尊重され、平和な世界を作るために、自分（たち）は何ができるか考え、実践につなげた。



(2) 活動の詳細

① 活動内容

※チェック事項 1-2, 2-1 に対応

ア. 活動分野 (複数選択可)

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 環境	<input type="checkbox"/> 2. エネルギー	<input type="checkbox"/> 3. 防災	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 生物多様性
<input type="checkbox"/> 5. 気候変動	<input type="checkbox"/> 6. 国際理解、文化多様性	<input checked="" type="checkbox"/> 7. 地域の伝統文化、文化遺産	<input checked="" type="checkbox"/> 8. 人権・平和
<input type="checkbox"/> 9. 健康・福祉	<input type="checkbox"/> 10. 食育	<input type="checkbox"/> 11. 持続可能な生産と消費	<input type="checkbox"/> 12. 貧困
<input type="checkbox"/> 13. エコパーク	<input type="checkbox"/> 14. ジオパーク	<input type="checkbox"/> 15. グローバルシチズンシップ教育 (GCED)	
<input type="checkbox"/> 16. ジェンダー平等	<input type="checkbox"/> 17. その他( )		

イ. 活動を通して育みたい資質や能力 (複数選択可)

<input type="checkbox"/> 1. 批判的に考える力	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 未来像を予測して計画を立てる力
<input checked="" type="checkbox"/> 3. 多面的、総合的に考える力	<input checked="" type="checkbox"/> 4. コミュニケーションを行う力
<input checked="" type="checkbox"/> 5. 他者と協力する態度	<input checked="" type="checkbox"/> 6. つながりを尊重する態度
<input checked="" type="checkbox"/> 7. 進んで参加する態度	
<input type="checkbox"/> 8. その他(自由記入 )	

ウ. 活動時間 (複数選択可)

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 教科の時間	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 総合的な学習の時間
<input checked="" type="checkbox"/> 3. 特別活動等	<input type="checkbox"/> 4. クラブ活動
<input checked="" type="checkbox"/> 5. その他(郊外の活動に自主参加 )	

エ. 使用した教材（書籍、ウェブサイト、パンフレットなど具体名）

② ユネスコスクールとしての活動を各校の教育課程（指導計画）にどのように位置付けているか。指導内容を適切に定め、指導方法の工夫改善に努めているか。（200～300字程度）

※チェック事項 1-2, 1-3 に対応

③ 学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境をつくるため、どのような取組を行っているか。（200字程度）

※チェック事項 1-4 に対応

- ④ ユネスコスクールとしての活動の質の向上のための学校活動の評価（内部/外部）の方法・具体的内容と、それによって明らかになった成果と課題。（200字程度）

※チェック事項 1-5 に対応

- ⑤ ESD の推進拠点としての活動成果の発信方法・内容と、発信により得られた効果。（200字程度）

※チェック事項 2-2 に対応

- ⑥ 学校以外の団体との協働・交流・ネットワーク形成（地域コミュニティ、大学、ESD活動支援センター、ESDコンソーシアムとの連携など）（200字程度）

※チェック事項 2-3 に対応

- ⑦ 国内外のユネスコスクールとの交流・ネットワーク形成（200字程度）  
※チェック事項2-4に対応

--

- ⑧ ユネスコスクールの活動による効果について、特筆すべき（特に強調したい）内容（例えば児童生徒、教員、カリキュラム・教授法、学校経営、地域・保護者との関係など様々な面でのポジティブな変化）（200字程度）  
※チェック事項2-5に対応

--

(3) 平成30年度の活動計画(200~400字程度)

